

スマートフォンを活用した『Live119 映像伝送システム』を運用しています



『Live119 映像伝送システム』とは、通常の119番通報に映像を加えることで、より正確な情報をリアルタイムに伝えることができる新しいサービスです。

Live119は、通報者が撮影する災害現場の映像を指令センター員がリアルタイムで確認したり、指令センター員から応急手当の指示を行うために映像を送信したりすることで、迅速かつ的確な現場対応に役立てる仕組みです。119番通報の際、状況に応じて指令センター員が必要と判断した場合、Live119を利用した映像の提供をお願いすることがあります。ご理解とご協力をお願いいたします。

協力のおお願いについて

当サービスの利用には通報者の安全が確保されていることが前提となります。安全な環境が確認できれば、指令センター員から当サービスの操作方法について説明します。

なお、映像送信にかかる通信料金が通報者側にかかりますので、ご理解とご協力をお願いします。（通信料金は、ご契約の通信会社やご契約のプランにより異なります。）

操作手順

1. 指令センター員が通報者に対し、Live119による映像伝送のご協力をお願いします。



2. 了承いただくと、指令センター員が通報者の電話番号宛てにショートメッセージ（SMS）を送信します。
※ショートメッセージ（SMS）を開く前に、電話の音声をスピーカーフォンに切り替えます。
撮影中にスマートフォンから耳を離しても、電話の音声聞こえるようになります。

スピーカーフォンへの切り替え方法



3. メッセージを受け取ったら、記載された URL をタップします。



4. ウェブブラウザからLive119が起動します。
※ブラウザはAndroidの場合「Chrome」、iPhoneの場合は「Safari」をご利用いただく必要があります。



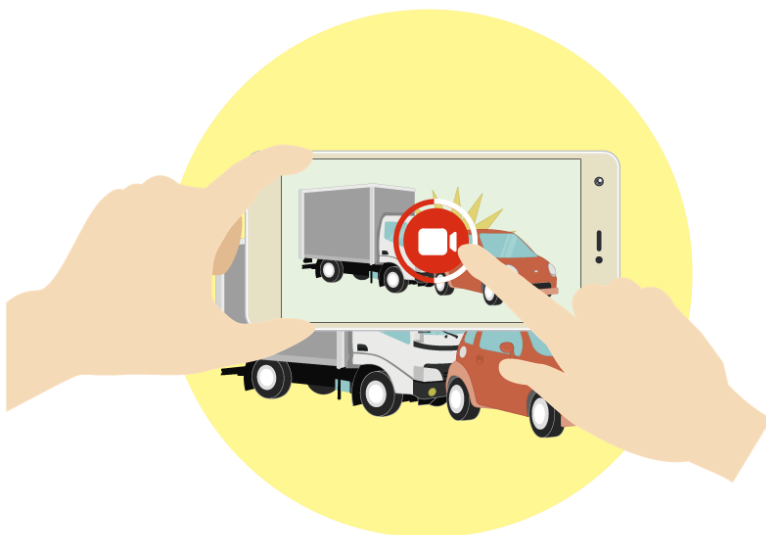
5. 撮影前の注意事項を確認します。問題がなければ承諾いただき次へ進みます。



6. Live119 ではマイクやカメラ、位置情報を使用します。使用の許可をして次へ進みます。



7. スマートフォンのビデオカメラボタンをタップして撮影を開始します。



8. 撮影している映像は指令センター員へ伝送され、指令センター員が現場の状況を確認することができます。
その映像から、必要な処置等を伝えることが可能となります。
※撮影した映像や情報は適切に管理し、消防業務以外では使用しません。

